



石川労働局発表
令和元年11月29日(金)

【照会先】

石川労働局労働基準部健康安全課
健康安全課長 野田 宏
地方産業安全専門官 米谷 英一
電話 076(265)4424

報道関係者 各位

「冬季無災害運動」を実施します。

～降雪地域特有の冬季労働災害を未然に防ぐことを目指して～

石川労働局(局長 松竹泰男)では、新潟、富山、福井の北陸地域の労働局と協力し、降雪や凍結等による転倒災害等の冬季災害を未然に防ぐことを目指して、下記のとおり取り組みます。

冬季無災害運動推進ポスター、リーフレットにおいては、災害が多発している場所や気象条件を図示し、また災害事例や転倒災害防止のポイントを例示しております。

報道機関の皆様、冬季労働災害防止に向けた積極的な報道をよろしくお願い申し上げます。

記

【取組内容】

1 期 間

令和元年12月1日(日)～令和2年2月29日(土)

2 主 唱

新潟、富山、石川、福井労働局
各労働基準監督署

3 実施事項

当局における実施事項

- (1) 労働災害防止団体(以下「団体」という。)への要請
- (2) 石川労働局長によるパトロール
- (3) 団体と署所へのポスターの配布
- (4) リーフレットの作成、団体へ配布
- (5) ホームページへの掲載
- (6) 庁舎内へのポスター掲示

(7) 窓口や説明会などでポスター及びリーフレットを配布

各労働基準監督署における実施事項

(1) 庁舎内へのポスター掲示

(2) 窓口や説明会などでポスター及びリーフレットを配布

(3) 監督指導、個別指導等におけるリーフレットを活用した指導

各公共職業安定所における実施事項(出張所、分室を含む)

(1) 庁舎内へのポスター掲示

(2) 窓口や説明会などでリーフレットを配布

冬季無災害運動推進

運動期間

令和元年12月1日～令和2年2月29日

1. 転倒災害防止のポイントを押さえましょう

- ① 屋外通路には、凍結防止剤を散布することにより凍結による転倒災害を防止する。
- ② 事業場玄関には、転倒防止用シート・マットを敷くことにより、滑りにくくし転倒災害を防止する。
- ③ 夜間・早朝の駐車場から事業場玄関までを安全に歩行できるように、十分な照明設備を備え、転倒災害を防止する。
- ④ 耐滑性の高い靴を履くことで、滑りにくくし転倒災害を防止する。
- ⑤ 屋外歩行では、両手に荷物を持ったり、ポケットに手を入れるなどせず、万が一転倒しても受け身を取れるようにし、被害を最小限にする。

凍結も圧雪もシャーベットも
転倒リスクが潜んでいます



2. 災害が多発している気象条件を確認しましょう

時間帯別雪・凍結等による転倒災害発生状況
(新潟・富山・石川・福井 2017年12月～2019年2月の冬季転倒災害を分析)



最低気温別転倒災害発生状況



3. 災害が多発している場所を確認しましょう

こんな所が危険です!

冬季無災害運動期間前に
照明設備の確認や凍結防止剤・
マット等の準備をしましょう。



◎積雪・気温の低い日は**転倒に注意!** (事前に予報をチェック!)

冬季における転倒災害は、最深積雪 (cm) が多い時及び (降雪が無くても) 最低気温 (℃) が低い時に増加する傾向にあります。特に従業員駐車場から建物入口までの移動の際に多く発生しています。わずかな距離だからと油断せず、以下のチェックリストを活用し、冬の転倒災害防止に万全の対策を講じましょう。


| No. | チェック項目 | チェック欄 |
|-----|--|--------------------------|
| 1 | 建物内入口付近の床面が濡れたままになっていませんか | <input type="checkbox"/> |
| 2 | 屋外の階段や傾斜した箇所に滑り止め等を設置していますか | <input type="checkbox"/> |
| 3 | 従業員駐車場から建物入口までの除雪、凍結対策等を行っていますか | <input type="checkbox"/> |
| 4 | 転倒災害が発生している場所、発生しやすい場所を周知していますか | <input type="checkbox"/> |
| 5 | 降雪、凍結が予想される際、従業員に注意喚起を行っていますか | <input type="checkbox"/> |
| 6 | 冬季の転倒事故、交通事故防止について従業員教育を行っていますか | <input type="checkbox"/> |
| 7 | 「ポケ手」や「歩きスマホ」の禁止、転倒しないための靴選び等の教育 (チェック) を行っていますか | <input type="checkbox"/> |
| 8 | 除雪機の取扱者に安全な使用方法及び除雪時の作業方法を教育していますか | <input type="checkbox"/> |
| 9 | 労働者は小さな歩幅で、足の裏全体を着地するように歩いていますか | <input type="checkbox"/> |
| 10 | 労働者は日頃から運動に心がけ、健康の保持増進に努めていますか | <input type="checkbox"/> |

スリップ等による交通事故也多発します。転倒災害防止のためにも、余裕をもった行動を心がけましょう。

冬季特有の災害事例 * 重症化しています!




事業場敷地内で事務所から工場棟へ移動する際、凍結していた地面に気づかずその上を歩いたところ滑って転倒したものの
休業 3 か月



トラックにて荷物の配送中、緩いカーブであったにもかかわらず、路面が凍結していたためスリップし、対向車線の車と衝突したものの。
休業 1 か月



事業場敷地内の除雪を行っていたところ、大屋根から大量の雪が落下し、背中に激突し、胸部を骨折したものの。
休業 3 か月



朝刊の配達中、玄関を出たところのステップにおいて凍結していることに気づかず足を滑らせて転倒したものの。
休業 3 か月